

## 2019年第3回日本ゴルフサミット会議議事要約

開催日時：2019年11月25日（水）13時30分～15時30分

開催場所：AP 東京八重洲通り会議室 12階Gルーム

出席者：竹田 恆正（議長）、永田 圭司（JGA）、川口 文夫（JGA）、手塚 寛（NGK）、石井 信成（JPGS）  
横山 雅也（JGRA）、蓋 孝（JGGA）、板野 隆志（GTPA）、倉本 昌弘（PGA）、宮内 勝（JGTO）  
松尾 恵（LPGA）、津々木 秀司（JGMD）、今和泉 久生（JGIA）、小川 朗（JGJA）、杉本 昌治（GCA）、  
田村 和男（支配人会連合会）、神田 功（ゴ連協）（敬称略・団体名略称）

議 事

### 【審議事項】

「運営会議」で立案された下記の1～4の事項について審議し、承認した。

#### 1. 「2020年ゴルフ新年会」について

「2020年ゴルフ新年会」の新春特別企画の内容。

講演者：JGAナショナルチーム ヘッドコーチ ガレス・ジョーンズ氏

演 題：世界水準の選手育成 そして ゴルフ界に及ぼすインパクト

#### 2. 「ゴルフ普及」及び「女性ゴルファーの創造（開拓）」等について

##### （1）「ゴルフ普及」の基本的考え方

スポーツを実施する人の割合は増加傾向にあるが、最大の「スポーツ実施の阻害要因」は「仕事や家事が忙しい」となっている。これは、「ゴルフ普及」の最大障壁であるため、対応策として「9ホールプレー」、「18ホールスループレー」等の「短時間プレー」を周知する。

##### （2）「女性ゴルファーの創造（開拓）」等について

下記の施策を実施する。

① 「スポーツ団体ガバナンスコード」については、各団体において検討する。

②\* 「女性ゴルファーの創造（開拓）」のターゲット層を「40歳代」に絞り込み、各団体において施策検討を行う。（PGAから、「女性分科会」を設置して検討した施策が発表された。）

\* 「女性ゴルファー創造」をテーマとしたことをアピールするために、下記の2施策を実施する。

施策1. 世界共通の「ピンクリボン月間」（毎年10月）への参画。（参画の内容は、参画団体や企業の選択とする。）ポスターとバッジ等の製作を検討する。

施策2. ドライバーショットの飛距離と適正な18ホールの総距離の周知に向けた啓発活動の展開。（USGAの推奨数値を使用する。）啓発文書を作成し、データ配信（ホームページを含む）にて、啓発活動を実施する。

\* 「女性に優しい設備や施策に関する調査」の実施

特異な事例などを調査し、ゴルフ業界並びにゴルフ市場に情報発信する。

（JGRAが調査した「女性が好む練習場施設とは？」が発表された。）

##### （3）「ゴルフ界も廃プラ削減に取り組もう！」

各団体において、「廃プラ削減」に向けた検討を行う。ポスター製作し、啓発活動を実施する。

（NGKから、「廃プラ問題への基本方針と具体的対応策」が発表された。）

#### 3. 「2020年度日本ゴルフサミット会議 活動方針」について

「2019年度活動方針」に「廃プラスチック削減に向けた活動」を追加し、他の活動方針は継続する。

尚、「ゴルフ場利用税問題」については、本年度には活動体制及び要望事項の変更（撤廃を最終目標とした上での非課税対象年齢の拡大）もあったため、次年度以降の活動については早い時期に意見調整を実施する。

#### 4. 「2020年度ゴルフ新年会収支予算」、「2020年度日本ゴルフサミット会議収支予算」について

「ゴルフ新年会」会計の繰越金から、上記のポスター・バッジ製作費・送料等に充当するために2,000千円を「日本ゴルフサミット会議」会計に振り替える。

### 【報告事項】

#### 1. 「ゴルフ場利用税」問題について

川口ゴルフ場利用税廃止推進本部長より、方針の変更経緯、今後の活動計画について報告があった。

#### 2. 「平成30年度 選手の育成・強化 日本代表 活動報告」

JGAより、選手強化活動の成果及び今後の活動継続について要請があった。

#### 3. その他

直近数年の日本ゴルフサミット会議の活動について、経過報告を纏めることとした。

#### 4. 2020年度第1回日本ゴルフサミット会議開催日

2020年1月22日（水）9時30分～10時45分 ANA インターコンチネンタルホテル東京

以上